

学校要覧
2024



島根県立農林大学校

Shimane Prefectural College for Agriculture and Forestry



沿革

- ◆昭和 10 年 三瓶農民道場設立、同じ年に島根県森林道場(旧吉田村杉戸)が開設、翌年県営化
- 昭和 20 年 開拓増産修練農場 に改称
- 昭和 21 年 三瓶修練農場 に改称
- 昭和 23 年 三瓶農事指導所 に改称
- 昭和 24 年 三瓶経営伝習農場 に改称
- ◆昭和 26 年 三瓶経営伝習農場を廃止し、農業経営研修所を農事試験場に併設
- ◆昭和 38 年 農林総合研修所を出雲市に新設
附属施設
養蚕研修所
畜産研修所
林業研修所
- ◆昭和 54 年 農林総合研修所を廃止し島根県立農業大学校新設
- ◆昭和 56 年 大田市に移転
- ◆昭和 57 年 農業大学校に養成部門、研修部門を置き新農業大学校となる
- ◆平成 18 年 森林管理科飯南町(中山間地域研究センター内)へ移転
- ◆平成 24 年 農林大学校に改称、有機農業専攻を新設、森林管理科を林業科に改称
- ◆令和 2 年 養成部門に短期農業経営者養成科を新設
- ◆令和 2 年 10 月 養成部門に農業科短期養成コース、林業科早期養成コースを新設



教育の目的と基本方針

目的	次代の島根県の農林業をリードする農業者及び林業技術者の養成
基本方針	<ul style="list-style-type: none">● 高度な農林業技術と専門的知識を習得し、経営管理能力を養う。● 広い視野に立って農林業を考え、技術革新、経営改善に積極的に取り組み、新しい農林業を創造する能力を養う。● 先見性を持って流動的な社会情勢に対応するための分析力、判断力、行動力を養う。● 農林業生産及び農山村社会におけるリーダーとして必要な指導力、企画力、調整力を養う。
教育の特徴	<ul style="list-style-type: none">● 実習を重視した実践教育 午前講義、午後実習が日課の基本／毎日が必須授業／農業者、林業技術者になるための専門学習に特化● 学生主体のプロジェクト学習 講義で学習したことを実習を通じて実践的・総合的に学習／学生が各自のテーマを持ち、主体的に実習に取り組む

教育体系

本校には養成部門と研修部門の2部門があります。

養成部門

- ① 高校卒業程度の方を対象にした2年間の学習課程 【農業科・林業科】
- ② 社会人経験のある方等を対象にした1年間のカスタム型カリキュラム 【農業科 短期養成コース】
- ③ 社会人経験のある方等を対象にした1年間のカリキュラム 【林業科 早期養成コース】

研修部門

新規就農希望の方、農林業経営の改善を図りたい方などのための研修を実施

養成部門

- ・入学資格は高校卒業程度
- ・希望入寮制

※将来自営就農を目指す学生は、2年次に自営就農に必要な知識・技術を学び具体的な就農計画を作成する「就農準備コース」の選択が可能。

科名	専攻	定員	修業場所	修業年限
農業科 [*]	有機農業	45人	大田市波根町	2年
	野菜			
	果樹			
	肉用牛			
	短期養成コース			1年
林業科		20人	飯石郡飯南町上来島	2年
	早期養成コース			1年

農 業 科

有機農業専攻



自家製のぼかし肥料や培養土、機械除草、天敵やネット被覆等のIPM防除技術等を用いて、水田では水稲と大豆の輪作、畑地では施設及び露地で多品目野菜を栽培しています。また、GPSトラクター等の最新機械類も導入し、スマート農業にも取り組んでいます。さらに、県内の有機農業経営体への視察や短期研修を通じて、より実践的な栽培技術や販売、経営手法などを学びます。

野菜専攻



ミニトマト、アスパラガス、トマト、キュウリ、メロン、イチゴなどの生産計画を学生自らが立てて栽培に取り組んでいます。資材類の選定をはじめ、は種から収穫・調製までを一貫管理することで早期の技術習得が可能です。また、環境制御機器や養液栽培技術を活用した高度な野菜栽培も学ぶことができます。

果樹専攻



ハウス栽培のブドウを中心に、果樹の生産管理はもとより、苗木づくりや若木育成など、果樹経営に必要な技術・知識を習得します。特に、ブドウでは本県育成のオリジナル品種「神紅」の試験栽培に取り組んでおり、本年から二重被覆無加温栽培を開始しました。県版GAPである「美味しまね認証」にも取り組み、これからの新しい農業経営スタイルを目指した、より実践的な考え方を磨きます。

肉用牛専攻



家畜飼養管理、家畜繁殖及び畜産経営などを学び、畜産に必要な幅広い知識を身に付けます。農場では繁殖・肥育一貫経営を軸に肉用牛の生産・管理技術を身に付け、大型農業機械による飼料作物の栽培・収穫・貯蔵技術を実践します。また、家畜人工授精師、削蹄師、家畜商や大型農業機械などの資格取得にも挑戦します。

短期養成コース



カリキュラム（農業科の基礎講義、就農予定地研修、県内外の第一線で活躍する講師を招いた特別講義、学校ほ場での農業実習、就農に必要な資格・免許の取得など）を自身の就農ビジョンに合わせてカスタマイズすることで、農業経営者に必要な知識・技術を短期間で習得することができます。入学前から自身の「就農ビジョン」を持って入学するため、卒業後スムーズに就農できます。

林 業 科

早期養成コース




「森林を守り、育て、活かす」という視点に立って、実践的な森林管理や高性能林業機械等を活用した木材の伐採・造材・搬出、労働安全に関する技術や資格を、実習主体のカリキュラムによって習得します。また、ICT機材の利用や企業経営についても学習し、森林の経営・管理、木材生産、事業体経営に向けた即戦力となる人材を養成します。（2年次に「森林技術コース」又は「経営管理コース」を選択）

農林大の一日

8:50~10:20 午前は講義中心	10:30~12:00	12:00 ~13:00 昼休み	13:20~14:50 午後は実習中心	15:10~16:40	~17:00 課業整理
1限(90分)	2限(90分)		3限(90分)	4限(90分)	
			 	 	

イベントカレンダー

4月 入学式 春季スポーツ大会	5月 鳥取農大交歓会 プレ就農ガイダンス	6月 先進林業地視察研修 林業事業体合同説明会	7月 農大祭 オープンキャンパス 就農ガイダンス	8月 夏季スポーツ大会	9月 前期試験 先進農林業者等体験学習(2年)	10月 校外学習(2年) 中国地区農大生の集い	11月 秋季スポーツ大会	12月 卒業論文発表会 日本農業技術検定	1月 冬季スポーツ大会 中国四国農業大学校プロジェクト発表会	2月 後期試験 就職セミナー(1年) 全国農業大学校プロジェクト発表会	3月 卒業式
-----------------------	----------------------------	-------------------------------	-----------------------------------	----------------	-------------------------------	-------------------------------	-----------------	----------------------------	--------------------------------------	--	-----------



学校行事

- 農大祭をはじめ、スポーツ交流会、鳥取農大との交歓会など、学生自治会が中心になって運営しています。
- オープンキャンパス「緑の学園」を夏に開催しています。



教育科目

農 業 科	共通科目		キャリア教育、農業概論、作物概論、植物生理、土壌肥料、作物保護、農業気象、園芸施設、農業機械演習、農業経営、マーケティング概論、マーケティング演習、農業政策、アグリビジネス、農業リスク管理、野生鳥獣被害対策、環境保全と農業、農業簿記、農業簿記演習、情報処理、農業基礎実習、特別集中講義、体育
	専 攻 科 目	有機農業	有機農業、有機稲作、有機農業先進事例講義、専攻実習（有機稲作・有機農業）、地域農業実習、地域有機農業体験実習（先進農家での有機栽培体験）、卒業論文
		野菜	園芸各論（野菜）、専攻実習（野菜）、地域農業実習、卒業論文
		果樹	園芸各論（果樹）、専攻実習（ブドウ等）、地域農業実習、卒業論文
		肉用牛	家畜飼養管理、家畜繁殖、家畜栄養飼料、草地飼料、家畜解剖生理、家畜審査、家畜育種、家畜衛生、牛胚移植概論、畜産経営、専攻実習、地域農業実習、卒業論文
短期養成コース		農業科共通科目、専攻別講義、就農予定地研修、特別集中講義必修（経営力入門、農業技術基礎、農業経営基礎、マーケティング・流通、マネジメント、経営革新）実習ほか	
林 業 科	2年課程		林業入門、林業施策、情報処理、森林経営、林業経理、森林施業プランナー実践、社会人基礎、樹木、森林計測（測樹、測量）、森林GIS、木材利用、森林資源活用、木造建築、林業機械・労働安全、林業機械、伐木技術、森林路網、育林技術、育苗技術、森林保護、体育、専攻実習、キャリア教育
	1年課程(早期養成コース)		林業入門、林業施策、森林経営、森林計測（測樹、測量）、森林GIS、木材利用、林業機械・労働安全、伐木技術、育林技術、専攻実習、林業事業体実践研修

資格・免許

在学中、次の免許または資格等を取れるように支援します。

● 農業科共通

- ◇大型特殊自動車運転免許 ◇フォークリフト運転技能講習 ◇ボイラー取扱技能講習
- ◇車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）運転技能講習 ◇刈払機取扱作業安全衛生教育
- ◇毒物劇物取扱者（一般、農業用品目） ◇危険物取扱者（乙種4類） ◇けん引免許（農耕車限定）
- ◇ガス溶接技能講習 ◇アーク等業務特別教育 ◇小型移動式クレーン運転技能講習 ◇日本農業技術検定
- ◇狩猟免許（わな猟免許） ◇普通救命講習

● 肉用牛専攻

- ◇家畜人工授精師 ◇家畜商 ◇削蹄師

● 林業科

- ◇小型車両系建設機械運転特別教育 ◇車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）運転技能講習
- ◇不整地運搬車運転技能講習 ◇林業架線作業に関する講習（修了後実務経験2年以上で免許申請が可能）
- ◇伐木等業務特別教育 ◇刈払機取扱作業安全衛生教育 ◇伐木等機械の運転業務に係る特別教育
- ◇走行集材機械の運転業務に係る特別教育 ◇簡易架線集材装置等の運転又は架線集材機械の運転業務に係る特別教育
- ◇機械集材装置運転業務特別教育 ◇林業種苗生産事業者講習 ◇玉掛け技能講習 ◇小型移動式クレーン運転技能講習
- ◇フォークリフト運転技能講習 ◇普通救命講習 ◇狩猟免許（わな猟免許） ◇森林情報士（2級）（卒業後申請可能）

進路

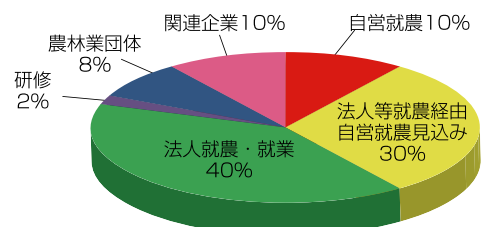
卒業後の進路は、自営就農、雇用就農・就業（農業法人、森林組合等に就職）、一旦雇用を経て自営就農見込み、JAなどの農業団体や農業資材販売など農業関連企業へ就職など多様ですが、ほとんどの学生が島根県の農林業を担う職業に就いています。

本校では無料職業紹介事業を実施しており、個々の学生の希望に応じた進路相談を行っています。

主な進路 (R4,5年度実績：2年生課程)

- 自営就農：野菜、果樹、畜産
- 農業法人等：①ふるさと支援センターめぐみ、②木村有機農園、F.C. 農縁、楽天農業③、④わなか、⑤コクヨーフロンティア、GEAR FARM(星のぶどう)、⑥藤若農産、J Aいすもアグリ開発⑦、中下農園、安来市特定地域づくり事業協同組合、⑧コスモ二十一、⑨ライスフィールド、(合)アグリブリッジ、⑩ゆうてん農園、日置農園、⑪勝部農産、いとう農園、⑫ベリーネ、⑬藤増、(農事)京村牧場、(農事)日登牧場、⑭かつべ種畜牧場、⑮島根農場、カウベルミルクガーデン⑯、(農)中国牧場、⑰田原牧場、⑱農援隊清滝牧場、笑顔咲く日々、奥出雲特定地域づくり事業協同組合
- 森林組合等：飯石森林組合、大田市森林組合、邑智郡森林組合、宮崎中央森林組合、大隅森林組合、⑲たなべたたらりの里、スサチップ工業⑳、㉑美都森林、㉒池田材木店、戸川木材㉓、杉産業㉔、㉕安田林業、㉖トビムシ
- 農業団体：島根県農業協同組合(西いわみ地区本部)
- 公共機関：島根県農業技術センター、島根県畜産技術センター
- 関連産業：㉗アークス、出雲大同青果㉘、エスポワール出雲クリニック、㉙THREE NEXT、協同組合ワークアラウンドうなん、造園 farm Senoo

卒業生の進路 (令和5年度)



在校生からのメッセージ



私は、有機で自営就農するために、農林大学校有機農業専攻に入りました。実習中心の学校生活によって、確かな技術と自信をつけることができます！！ また、仲間とともに作業をやり遂げたときの達成感は、かけがえのないものとなります。皆さんの入学をお待ちしています！！

農業科有機農業専攻2年 藤井裕也

私は、地元の出雲市でサツマイモを経営の柱として自営就農するため農林大学校に入学しました。卒論では、サツマイモの株間や貯蔵期間について研究をしています。ここでは、種まき・育苗から収穫・販売まで一貫した野菜の生産を学ぶことができます。時には大変な作業もあるけれど仲間と協力して充実した毎日を送っています。ぜひ一緒に学びましょう！！！！

農業科野菜専攻2年 石飛葵性



私はブドウ栽培について学ぶために農林大学校に入学しました。高校時代は野菜を学んでいましたが、島根県オリジナル品種‘神紅’の存在を知って果樹専攻に入りました。初めての果樹栽培に不安もありましたが、座学や実習を通して、今ではそれなりに技術や知識が身につきました。仲間と共に充実した日々を過ごしています。興味がある人はぜひ農林大学校に入学してください。

農業科果樹専攻2年 神門響士朗

私は高校のインターンシップで農業に興味を持ち、知識や技術を学ぶために農林大学校に入学しました。将来は地域の農場に雇用就農しようと考えており、専門的な知識や機械の操作方法などを学んでいます。実習では大変な作業も多いですが、親しみやすい仲間や先生のおかげで楽しく充実した毎日を送っています。牛はとても可愛い生き物なので少しでも興味のある方は、ぜひ農林大学校で一緒に学びましょう！

農業科肉用牛専攻2年 安本聡太



私は、高校生の時に林業に興味を持ち、将来自然の中で働きたいと考え、農林大学校に入学しました。外での実習は暑い日も寒い日もとても大変ですが、多くの知識や技術を学ぶことができ、また多くの資格を取得することができます。将来自然の中で働きたい人はぜひ入学してみてください。

林業科2年 上田祐也

卒業生からのメッセージ

私は現在大田市内の牧場で仕事をしています。農林大学校で学んだ知識や技術、とった資格などは仕事でとても役に立っています。逆にもっと学んでおけば良かったと思う部分もあるので、進学を考えている方は積極的に色々なことに挑戦して学びつくしてください！先生もフレンドリーな方が多く色々サポートもして下さいます！一緒に地元の農林業を盛り上げていきましょう！

令和5年度卒業生 中原野笑



研修部門

農業経営者として必要な知識を学びたい方への研修

研修名	内容	対象者	開催時期
特別集中講義	マーケティングや農業簿記、マネジメントスキルなど、農業経営者として必要な知識や技術を基礎から最新分野までテーマ毎に集中的に学ぶことができます。	県内で自営就農、雇用就農をされている方 県内で自営就農、雇用就農に向けて研修中の方	6月～翌年1月

林業技術を高めたい方への研修

研修名	内容	対象者	開催時期
林業エンジニア研修 (林業架線作業主任者 免許試験事前講習)	労働安全衛生法第14条及び労働安全衛生法施行令第6条に規定する資格取得のための対策講座を開催します。	認定事業者の従業員	5月

寮紹介

農業科

清友寮(せいゆうりょう)



農林大学校敷地内にある男子寮です。部屋は一人一室です。

友波寮(ゆうなみりょう)



農林大学校敷地内にある女子寮です。部屋は一人一室です。

林業科

飯南寮(いひなんりょう)



(ミニキッチン付、バス・トイレ共用)

中山間地域研究センター(農林大学校飯南校)から約3kmの地点にある学生寮です。部屋は一人一室です。

来島寮(きじまりょう)



(ミニキッチン・バス・トイレ付)

中山間地域研究センター(農林大学校飯南校)の敷地内にある学生寮です。部屋は一人一室です。

